

外為法講演会

～外為法による安全保障輸出管理～

外為法ってご存じですか？ ご自身の研究とは関係ない、と思っていませんか？

研究実施にあたり、思わぬところで外為法に抵触することがあります。
バイオ系の研究者／遺伝子を扱う研究者の皆様を始め、
ご興味のある方はぜひご参加ください。



日時

2023年11月27日(月) 16:30～17:30

ハイブリッド開催

会場

VBL棟 1階 セミナー室

オンライン

Zoom ミーティング (要参加登録)

オンライン視聴申込URL(11月24日までにお申し込みください)

<https://forms.gle/AkcRtw3L4Fjar2ot7>



プログラム

輸出管理手続きについて

講師：坂下 誠司先生 (鳥取大学 研究推進機構 研究戦略本部)

海外の方との情報交換や海外への荷物の発送などでは、事前に輸出管理の手続きが必要です。その手続きの流れや注意点をご紹介します。

国際的なつながりと遺伝子実験

講師：三輪 佳宏先生

(理化学研究所 バイオリソース研究センター 遺伝子材料開発室長)

遺伝子を研究対象として扱う上で、生命科学研究者が気をつけなくてはならないこと、知っておいた方がよいことは非常に多い。しかし、簡単に入手できるが実は信頼性に疑問がある情報もあれば、そもそも知る機会の少ない情報も存在している。

特に、生命科学研究も国際的な枠組みの中で行われ、オンラインでの情報のやり取りや海外との物質のやりとりが日常である。

そこで本講演では、国際的な視点から、1) 遺伝子リソース情報の信頼性、2) 輸出規制対象となる遺伝子及びそれを含むバイオリソース、の2点について紹介する。

連絡・問い合わせ先

鳥取大学 研究推進機構 研究基盤センター (担当：足立)

TEL：0859-38-6472 E-mail：ric-yonago@ml.ori.p.tottori-u.ac.jp

鳥取大学 研究推進部 研究推進課 研究助成係 (担当：川崎)

TEL：0857-31-5494 E-mail：ken-jyosei@ml.adm.tottori-u.ac.jp